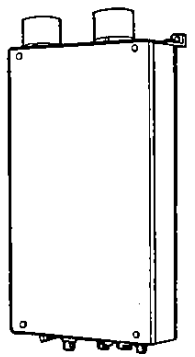
ガス風呂給湯器
ゆうゆう24
ニュージェットフロー
31-746型

型式名　YV2422FTH



取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買求めの販売店にお問い合わせください。

大阪ガス

T723

大阪ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社	〒550 大阪市西区千代崎3－2－95	TEL(06) 586-3200
南部支社	〒590 堺市住吉橋町2－2－19	TEL(0722)38-1131
北部支社	〒569 高槻市藤の里町39－6	TEL(0726)71-0361
東部支社	〒578 東大阪市稲葉2－3－17	TEL(0729)62-1131
兵庫支社	〒650 神戸市中央区東川崎町1－8－2	TEL(078)360-3100
京都支社	〒600 京都市下京区中堂寺粟田町1番地	TEL(075)311-7381
奈良支社	〒631 奈良市学園北2－4－1	TEL(0742)44-1111
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1－5	TEL(0734)31-2481
兵庫西支社	〒670 姫路市神屋町4－8	TEL(0792)85-2221
豊岡支社	〒668 豊岡市三坂町6－57	TEL(0796)23-2221
滋賀支社	〒525 草津市追分町荒堀680－1	TEL(0775)62-5311
滋賀東支社	〒522 彦根市大東町12－11	TEL(0749)22-3131
長浜営業センター	〒526 長浜市南呉服町3－4	TEL(0749)62-7171
本社・ガスビルサービスセンター	〒541 大阪市中央区平野町4－1－2	TEL(06) 202-2221

大阪ガス株式会社

おねがい　ガスくさいときは、ガス栓を閉じ窓を全開にして、(火気に注意して)大阪ガス支社またはサービスショップにご連絡ください。

93.11. (00)(C)

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスの ゆうゆう24ニュージェットフロー をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

- ●特長・機能のご紹介……1～3
- ●必ずお守りください……4～6
- ●各部のなまえと扱いかた……7～10
  - ●機器本体……7
  - ●風呂アダプタ……7
  - ●メインリモコン……8
  - ●風呂リモコン……9
  - ●サブリモコン(別売部品)……10
- ●ご利用のしかた……11～35
  - ●リモコン操作のしかた……11
  - ●初めてお使いいただくとき……12
  - ●現在時刻の合わせ方……13
  - ●給湯 キッチン 洗面所……14
  - ●給湯・シャワー バスルーム……15
  - ●お風呂のしたく……16～17
  - ●お湯はりのしかた……18
  - ●ちょっとお湯はりのしかた……19
  - ●ちょっとあつめのお湯はり……20
  - ●ちょっとぬるめのお湯はり……21
  - ●お湯はり予約のしかた……22～24
  - ●追いだきのしかた……25
  - ●保温のしかた……26～27
  - ●残り湯の沸かしかた……28～29
  - ●お風呂の温度をぬるくしたい時……30
  - ●浴室から人を呼ぶ時……31
  - ●お湯はりと給湯・シャワーの同時使用……32
  - ●追いだきと給湯・シャワーの同時使用……33
  - ●サブリモコンのご利用(別売部品)……34～35
  - ●優先スイッチの便利な使いかた……35
- ●凍結予防のしかた……36～37
- ●点検・お手入れ……38
- ●故障かな?と思ったら……39～42
- ●仕様……43
- ●アフターサービス……44
- ●外形寸法……45

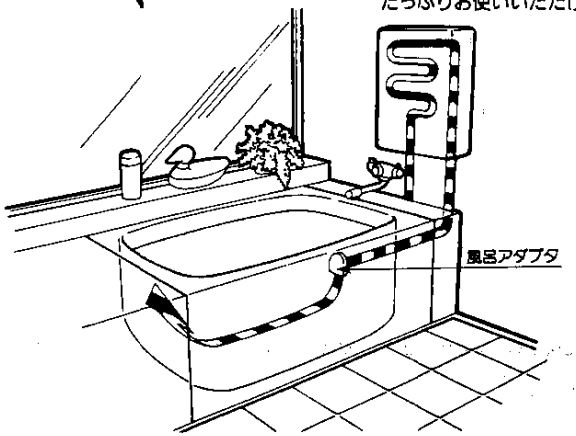
特長・機能のご紹介

ゆうゆう24 ニュージェットフローの お風呂を沸かせる原理

機器本体に組み込まれた熱交換器で高温水をつくり、管を通じて浴槽に高温水を直接送り込んでお風呂を沸かす、方式です。

従って　①空だきの心配がありません。
②湯アカがたまりません。
③浴槽内の温度差がほとんどなく沸きあがります。
などの数々のメリットがあります。

■給湯設定温度が一目でわかるデジタル表示／
■給湯能力は余裕の24号／
■お風呂・給湯・シャワーを たっぷりお使いいただけます。



■適温・適量の自動お湯はりができます／
■お湯はり時間の予約ができます／
■4時間の間、お風呂を適温に保つ保温キープ機能付きです。

ご注意　追いだき又は保温時、高温水を直接送り込んでいますので湯量は多少増えます。

キッチン
給湯

食器の油汚れも、おっくうな冬場の洗いものも、温かいお湯でイッキョに解決／

●キッチンでの給湯のしかたについては P14参照

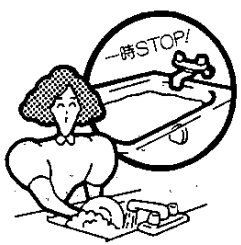
洗面所
給湯

寒い朝でも、温かいお湯で、気持ちをリフレッシュ／一日のはつらつスタート！／

●洗面所での給湯のしかたについては P14参照

キッチン 洗面所
お風呂・給湯

お風呂のお湯はり・追いだき実行中でも、給湯は同時にお使いいただけます／



●お風呂と給湯・シャワーの同時使用については P32・33参照

バスルーム
シャワー

オールシーズン好きなとき、好きなだけたっぷりのお湯で、さわやか全身シャワー／

●バスルームでのシャワーのしかたについては P15参照

バスルーム
お湯はり

そろそろみんなが帰る時間、空っぽの浴槽からでも、あっという間のスピードお湯はり／

●お風呂へのお湯はりについては P16～P18参照

バスルーム
ちょっとお湯はり

あら、お湯をたくさん使ったわね。でもご安心、ワンタッチでタップリ湯量に／

●ちょっとお湯はりについては P19参照

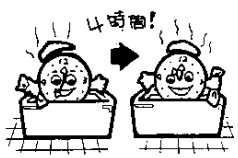
バスルーム
追いだき(あつく)

帰りの遅くなったお父さん、ぬるくなったお湯もワンタッチで適温に／

●お風呂の追いだきについては P25参照

バスルーム
保温

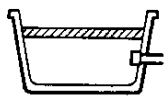
保温機能を使えば、お風呂はいつも入り頃／



●お風呂の保温については P26・27参照

バスルーム
適温

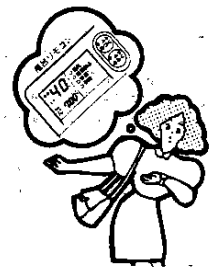
適温機能を使えば残り湯の沸かし上げで経済性もグーンとアップ／



●残り湯の沸かしかたについては P28・29参照

バスルーム
お湯はり予約

お湯はり予約しておけば、お好みの時間に、自動的にお湯はりを完了します。これでお風呂の入れ忘れは解消／



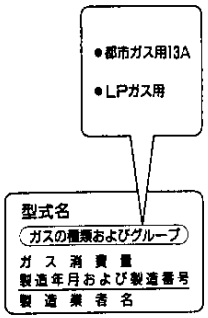
●予約お湯はりについては P22～P24参照

必ずお守りください

●使用ガスについてのご注意

●使用ガスの確認

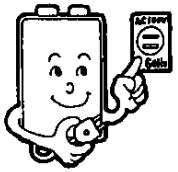
機器本体前面にはってある銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかをまず確かめてください。



●転宅されたときにも、供給ガスの種類と機器銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

●使用電源のご注意

この機器はAC100V,60Hz用です。機器の銘板に表示してある電源(電圧・周波数)とお宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。



●機器の設置

●機器の設置・工事は、お買求めの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

●火災予防について

●壁や可燃物等から十分離れている場所に設置してください。
●機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。
★特に給排気筒は洗たく物などでおおわないでください。

●やけどのご注意

●使用中および消火直後は、機器の排気筒が高温になっていますので、絶対に手を触れないでください。

●シャワーなど使用後すぐにお使いになるときや追いだきの使用中にシャワーを使用される場合は、手で湯温を確認してからお使いください。(一瞬熱いお湯が出ることがありますのでご注意ください。)

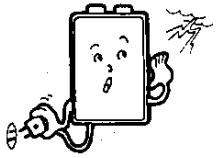
●用途について

台所・シャワー・洗面などの給湯およびお風呂のお湯はり・追いだき以外の用途には使用しないでください。

●落雷のおそれがある時

●落雷による一時的な過電流で、電子部品が故障することがありますので、雷が発生しているときは、ご使用を中止して、すぐに電源プラグを抜いてください。
●その後、雷が遠ざかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

ご注意 この場合、設定温度等は、リセットされますので再度設定しなおしてください。



●市販の補助用具について

この機器の付属品・補助用具以外は使用しないでください。

●洗剤・入浴剤について

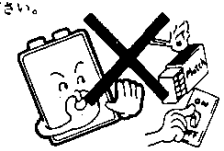
入浴剤や洗剤(特にイオウ・酸・アルカリを含んだ商品)は、機器の性能低下や熱交換器等の腐食の原因になる場合が有りますので、入浴剤の説明文及び含有成分等を十分確かめ、機器への悪影響が無いものをご使用ください。

●飲用にお使いのとき

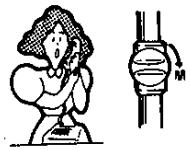
機器内に長時間たまった水は、飲用または調理に用いないでください。

●ガス事故防止

●万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、電気器具に触れたり（スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど）しないでください。

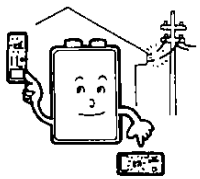


●ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用をやめてガス栓を閉じ、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。



●停電時の処置

●停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止します。
●再通電してもすべてのスイッチは「切」の状態になっています。12~35ページの「ご利用のしかた」にしたがって操作してください。
●お湯はり・追いだき中に停電すると、風呂アダプタから水が流れっぱなしになりますので、給水元栓を閉じてください。
●時刻・予約時刻ともリセットされますので、通電後13・22~24ページに従って、再度時刻・予約時刻を合わせてください。



●断水時の処置

●断水時は給湯栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを切っておいてください。
●再通水したときは、12~35ページの「ご利用のしかた」にしたがって操作してください。

●異常時の処置について

使用中にふだんと違った状態になったときや、地震、火災の場合は、すぐ使用をやめて電源プラグを抜き、ガス栓を閉じてください。
●詳しくは39~42ページの「故障かな？と思ったら」の項にしたがって処置をしてください。

●凍結に注意

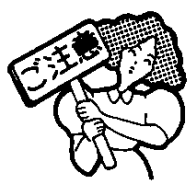
冬期は、寒冷地だけでなく、暖かい地方でも急な寒波のため機器および配管内の水が凍って、機器や配管を破損することがあります。
●36・37ページの「凍結予防のしかた」の項にしたがって処置をしてください。

●点検・お手入れ

点検・お手入れは、必ず行ってください。
●詳しくは38ページをお読みください。

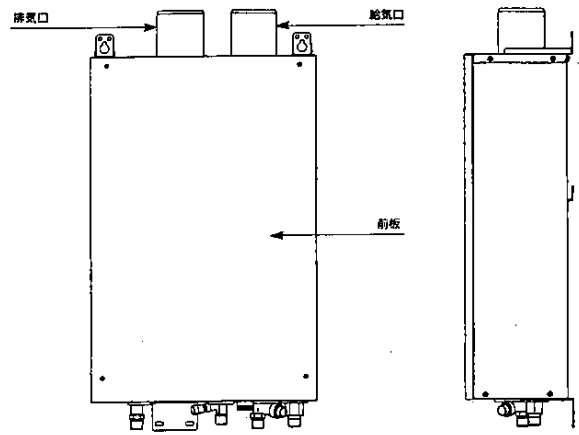
●長期間使用しない場合

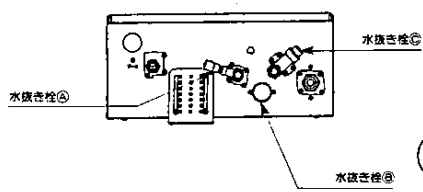
必ずガス栓を閉じ、電源プラグを抜いて、37ページの（機器の水を抜く方法）を参照のうえ、水抜きを行ってください。



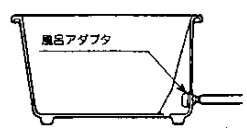
各部のなまえと扱いかた

機器本体





風呂アダプタ



メインリモコン

燃焼ランプ
運転を開始すると点灯します。

保温ランプ
保温スイッチを押すと点灯します。 P27

予約ランプ
お風呂のお湯はり時刻を予約した時(開始スイッチを押した時)に点灯します。 P24

優先ランプ
運転スイッチを押すと点灯します。
点灯中は給湯温度を変えることができます。 P14

温度表示
運転スイッチを押すと、給湯温度を表示します。お湯はり中はお湯はり温度を表示します。

表　示
○お湯はり設定温度
○保温設定温度
○追温設定温度
○時刻
などを表示します。

給湯温度調節スイッチ(本文では湯温調節とします)
給湯温度を変えたい時に押します。(低温・高温)
給湯温度は上の表示パネルに表示されます。 P14

お湯はりスイッチとランプ
お風呂にお湯はりしたい時に押します。
スイッチを押すと点灯します。 P18

追温スイッチとランプ
前日の残り湯を沸かし上げたい時に押します。
スイッチを押すと点灯します。 P29

運転スイッチとランプ
機器の運転を開始したい時や給湯温度を変えたい時に押します。
風呂リモコン等の運転スイッチがすでに押され、給湯温度が表示されている時は押す必要はありません。
スイッチを押すと点灯します。

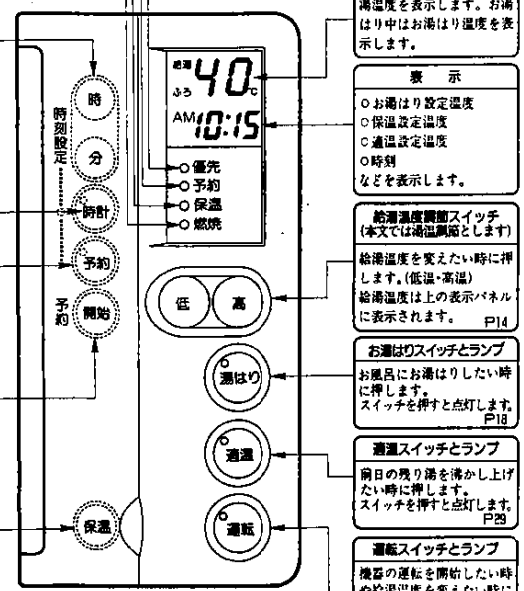
時刻設定スイッチ
時刻を設定する時やお風呂へのお湯はり予約時刻を設定する時におします。 P13・23

時計スイッチとランプ
時計を設定したい時に押します。
スイッチを押すと点灯します。 P13

予約時刻設定スイッチとランプ
お風呂へのお湯はり予約時刻を設定したい時に押します。
スイッチを押すと点灯します。 P23

開始スイッチ
予約時刻設定スイッチおよび時刻設定スイッチでお風呂へのお湯はり、予約時刻を設定した後、予約状態にする時に押します。 P24

保温スイッチ
浴槽のお湯がさめない様に保温しておきたい時に押します。 P27



風呂リモコン

燃焼ランプ
運転を開始すると点灯します。

表　示
○時刻
○お湯はり予約時刻
○お湯はり設定温度
○お湯はり設定湯量
○保温設定温度
○追温設定温度
などを表示します。

温度表示
給湯温度を表示します。お湯はり中はお湯はり温度を表示します。

保温ランプ
保温スイッチを押すと点灯します。 P27

給湯割込ランプ
お湯はり、追いだき中に給湯すると点灯します。

優先ランプ
運転スイッチ又は優先スイッチを押すと点灯します。
点灯中は給湯温度を変えることができます。

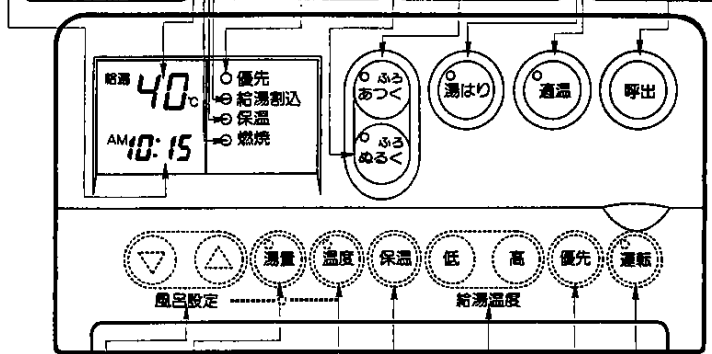
ぬるくスイッチとランプ
設定したお湯の温度よりも少しぬるくしたい時に押します。
スイッチを押すと点灯します。 P30

あつくスイッチとランプ
追いだきをしたい時に押します。
スイッチを押すと点灯します。 P25

お湯はりスイッチとランプ
お風呂にお湯はりしたい時に押します。
スイッチを押すと点灯します。 P18

追温スイッチとランプ
前日の残り湯を沸かし上げたい時に押します。
スイッチを押すと点灯します。 P29

呼出スイッチ
お風呂から人を呼びたい時に押します。 P31



風呂設定スイッチ
お湯はり温度や保温温度、お湯はり湯量を変える時に押します。
左側のスイッチを押すと設定が下がり、右側のスイッチを押すと設定が上がります。 P18～P17

お湯はり湯量スイッチとランプ
お湯はり湯量を設定する時に押します。
スイッチを押すと点灯します。 P17

お湯はり温度スイッチとランプ
お湯はり温度や保温温度を設定する時に押します。
スイッチを押すと点灯します。 P16

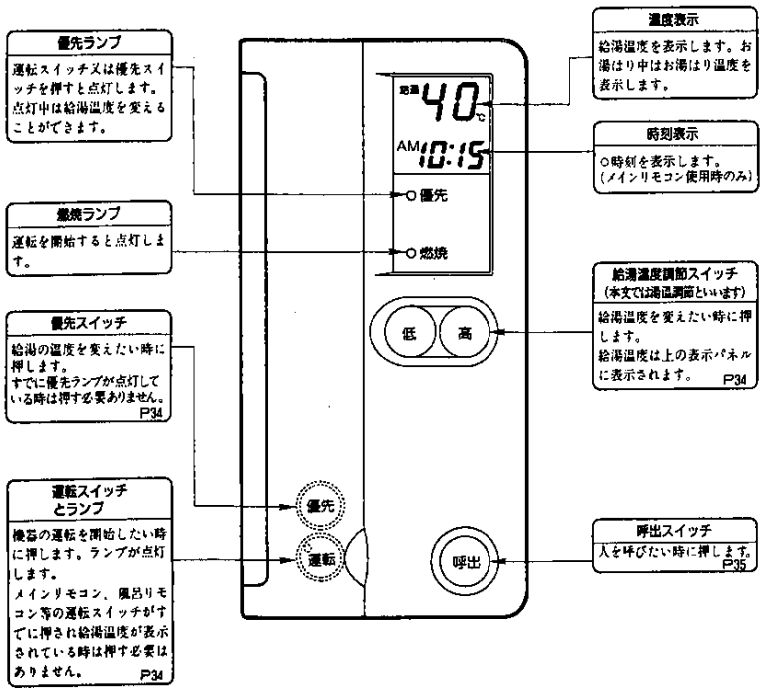
保温スイッチ
浴槽のお湯がさめない様に保温しておきたい時に押します。 P27

給湯温度調節スイッチ(本文では湯温調節といいます)
シャワーの温度を変えたい時に押します。
押す前に上部の優先ランプが点灯している事を確認してください。優先ランプが点灯していないと押しても温度が変わりません。 P15

運転スイッチとランプ
お風呂から機器の運転を開始したい時に押します。
メインリモコン等の運転スイッチがすでに押され給湯温度が表示されている時は押す必要はありません。
スイッチを押すと点灯します。

優先スイッチ
シャワーの温度を変えたい時に押します。
すでに優先ランプが点灯している時は押す必要ありません。 P35

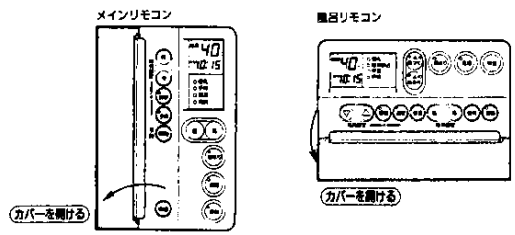
サブリモコン（別売部品　38−791型の場合）



ご利用のしかた 運転方法と操作手順

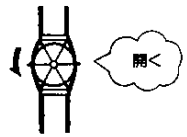
■リモコン操作のしかた

機　　能	リモコン操作手順	参照ページ
① 現在時刻設定	時計 → 時 / 分	13
② 給湯・シャワー温度設定	低 / 高	14・15
③ お湯はり温度の設定	温度 → ▽ / △	16
④ お湯はり湯量の設定	湯量 → ▽ / △	17
⑤ お湯はり　（自動停止）	追いだき / お湯はり → スタート	18
⑥ お湯はり後の継続保温　（自動停止）	追いだき / お湯はり → 保温 → スタート	27
⑦ ちょっとお湯はり　（手動停止）	追いだき / お湯はり → スタート → 適量になれば → 追いだき / お湯はり → ストップ	19
⑧ 追いだき　（自動停止）	追いだき / あつく → スタート	25
⑨ お湯はり予約　（自動停止）	運転 → 予約 → 時 / 分 → 開始 → 設定時刻になれば お湯はり完了	22〜24
⑩ 保温　（自動停止）	保温 → スタート	26〜27
⑪ 適温（残り湯の沸かし上げ）（自動停止）	適温 → スタート	28〜29
⑫ 適温後の継続保温　（自動停止）	適温 → 保温 → スタート	27

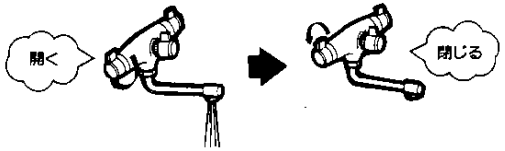


●操作前の準備と確認

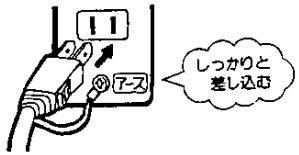
1 給水元栓を全開にする



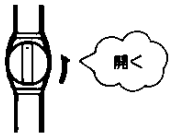
2 給湯栓から水の出ることを確認



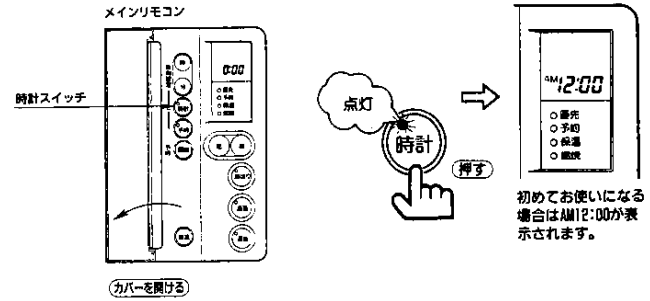
3 電源プラグをコンセントに差し込む



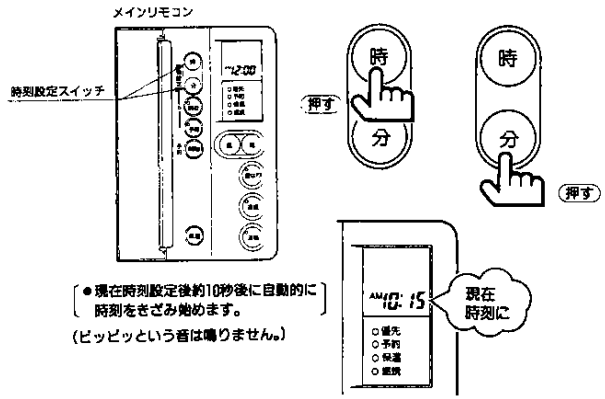
4 ガス栓を全開にする



1 時計スイッチを押す



2 時刻設定スイッチ(時、分スイッチ)を押す

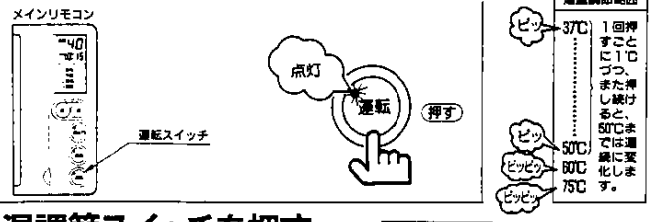


●現在時刻設定後約10秒後に自動的に時刻をきざみ始めます。
(ピッピッという音は鳴りません。)

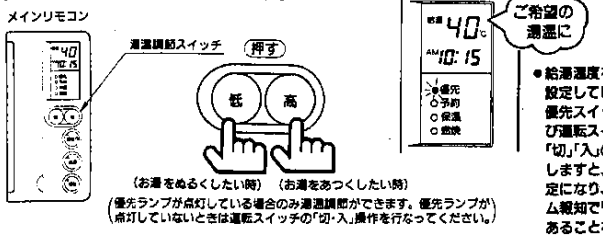
ご注意 時計スイッチを押した後、約10秒以内に時刻設定スイッチ(時、分)を押さないと自動的に時間をきざみ始めます。

給湯(温度設定) キッチン・洗面所

1 運転スイッチを押す



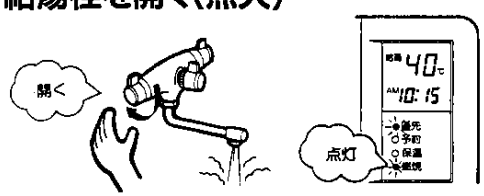
2 湯温調節スイッチを押す



(優先ランプが点灯している場合のみ湯温調節ができます。優先ランプが点灯していないときは運転スイッチの「切・入」操作を行なってください。)

- 給湯温度を75℃に設定している時に優先スイッチおよび運転スイッチの「切」「入」の操作をしますと、60℃設定になり、アラーム報知で「高温」であることをお知らせします。
- パネルに表示される温度は設定温度です。実際に出てくるお湯の温度とは配管条件等により多少異なることがあります。

3 給湯栓を開く(点火)

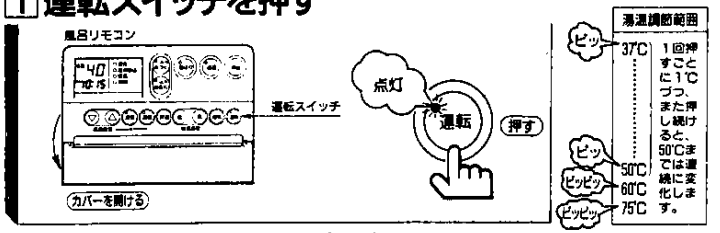


4 お湯を止める

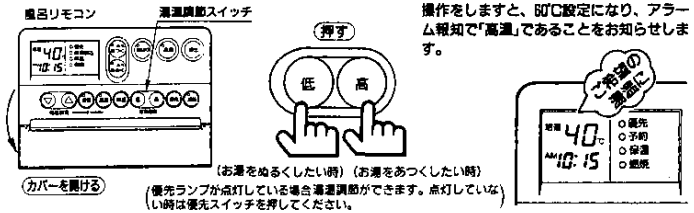
- 給湯栓を閉じる(消火)
  燃焼ランプは消灯します。

給湯・シャワー(温度設定) バスルーム

1 運転スイッチを押す



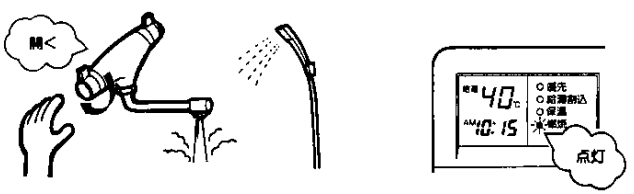
2 湯温調節スイッチを押す



(優先ランプが点灯している場合湯温調節ができます。点灯していない時は優先スイッチを押してください。)

- 給湯温度を75℃に設定している時に、優先スイッチおよび運転スイッチの「切」「入」の操作をしますと、60℃設定になり、アラーム報知で「高温」であることをお知らせします。
- パネルに表示される温度は設定温度です。実際に出てくるお湯の温度とは配管条件等により多少異なることがあります。

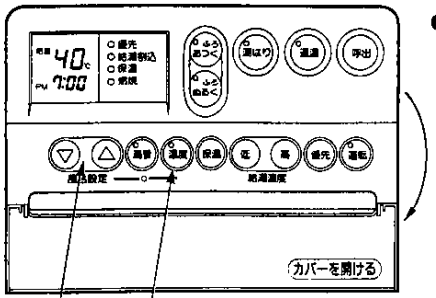
3 給湯栓を開く(点火)



4 お湯を止める

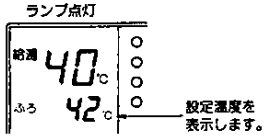
- 給湯栓を閉じる(消火)、
  燃焼ランプは消灯します。

1 お湯はり温度の調節（風呂リモコンでお湯の温度を決めます）

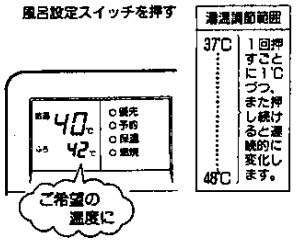


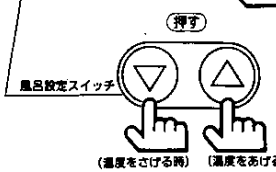
●風呂リモコンのカバーを開けます

①温度スイッチを押す



②温度を変えたい時は
温度スイッチを押して10秒以内に
風呂設定スイッチを押す



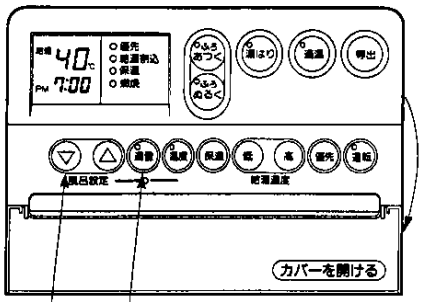


○数秒後設定表示は自動的に消えます。
○温度確認は再度温度スイッチを押す。

ご注意

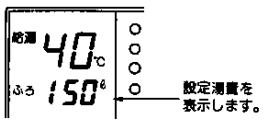
- お買上げいただいた時にはお湯の温度は42℃に設定しています。このままでご使用になれますがお好みによって温度を変えることができます。
- お湯はり温度は浴槽により多少異ります。表示温度は目安としてお使いください。
- シャワーご使用中の温度変化はご注意ください。
- 一度、お好みの（お湯はり温度・お湯はり量）に設定されますと、以後、特に変更される時または、停電後など以外は、この操作をされる必要はありません。

2 お湯はり量の調節（風呂リモコンでお湯はりの量を決めます）

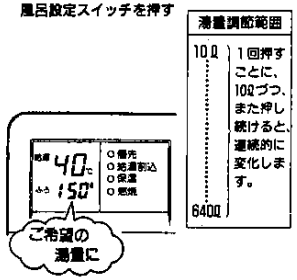


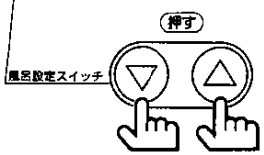
●風呂リモコンのカバーを開けます

①湯量スイッチを押す（ランプ点灯）



②湯量を変えたいときは
湯量スイッチを押して10秒以内に
風呂設定スイッチを押す





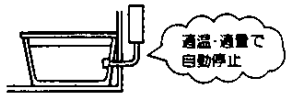
○数秒後に設定表示は自動的に消えます。
○湯量確認は再度湯量スイッチを押す。
○ピッピッという音は鳴りません。

表示の数字は目安としてお使いください

浴槽	めやす
1人用	約160ℓ
1.5人用	約190ℓ
2人用	約240ℓ

ご注意 お買上げいただいた時はお湯の量は150ℓに設定しています。このままでご使用になれますが、お好みによって変えることが出来ます。

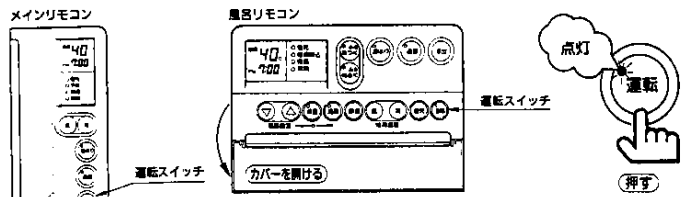
お湯はりのしかた



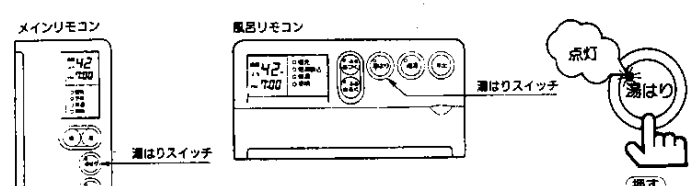
●準備と確認

1 排水栓を閉じ、お風呂のふたをする

2 運転スイッチを押す



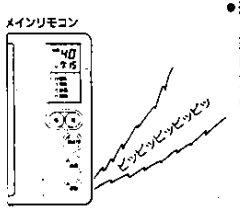
3 湯はりスイッチを押す



●自動停止

設定された温度で、設定された湯量までお湯はりし自動的に停止します。

[お湯はりが完了するとアラームでお知らせします。]



●途中停止

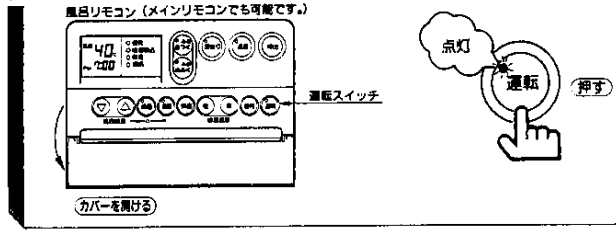
途中で停止させたい時には、メインリモコン又は風呂リモコンの湯はりスイッチを押してください。

[湯はりランプが消灯します。]

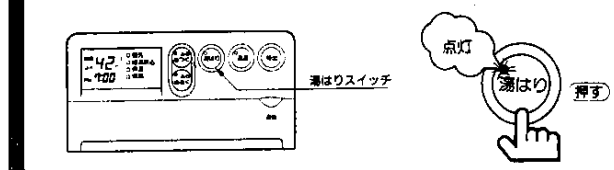
ご希望の温度を確認してください。

(P16お風呂のしたく(お湯はり温度の調節)を参照してください。お湯はりのしかたと同じ操作ですが、適量になれば湯はりスイッチを押してください。)

1 運転スイッチを押す



2 湯はりスイッチを押す



3 停止

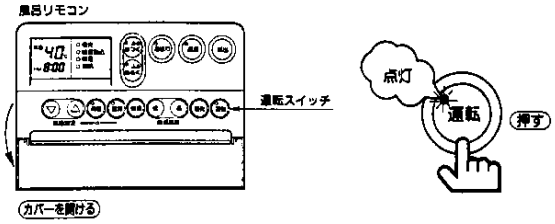
適量になったら再び湯はりスイッチを押してください。

ご注意 ●停止(消火)を忘れると浴槽から湯があふれることがあります。

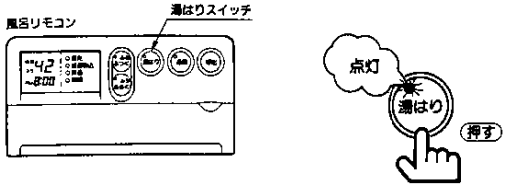
ご利用のしかた　ちょっとあつめのお湯はり

●ふだんのお湯はり温度よりも、ちょっとあつめにお湯はりしたい時にご利用ください。

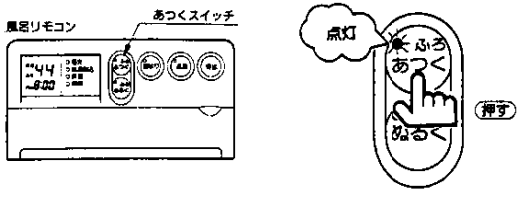
1 風呂リモコンの運転スイッチを押してください



2 湯はりスイッチを押してください



3 あつくスイッチを押す

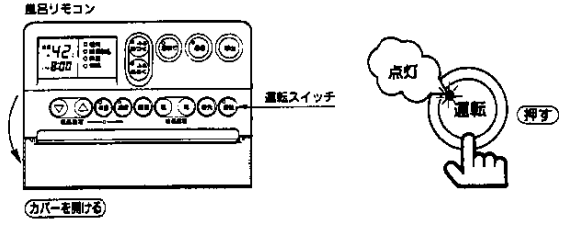


ご注意　ふだんのお湯はり温度よりも、約2℃高くなります。
設定温度が2℃高く表示されます。

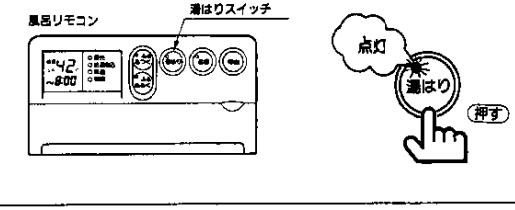
ちょっとぬるめのお湯はり

●ふだんのお湯はり温度よりも、ちょっとぬるめにお湯はりしたい時にご利用ください。

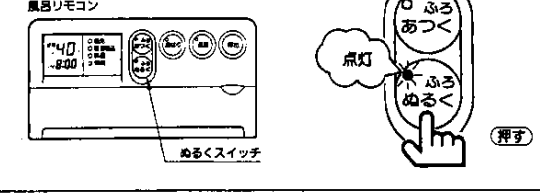
1 風呂リモコンの運転スイッチを押してください



2 湯はりスイッチを押してください



3 ぬるくスイッチを押す



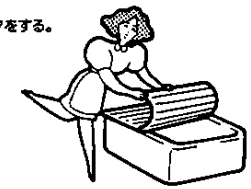
ご注意　ふだんのお湯はり温度よりも、約2℃低くなります。
設定温度が2℃低く表示されます。

お湯はり予約のしかた

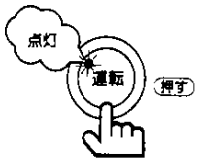
1 お湯はり準備と確認

●排水栓を閉じる。

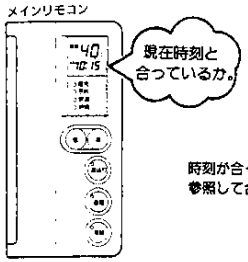
●お風呂のフタをする。



2 運転スイッチを押す



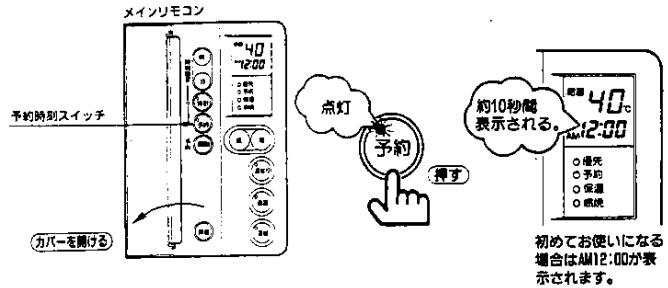
3 現在時刻を確認



時刻が合っていない時はP13「現在時刻の合わせ方」を参照して合わせてください。

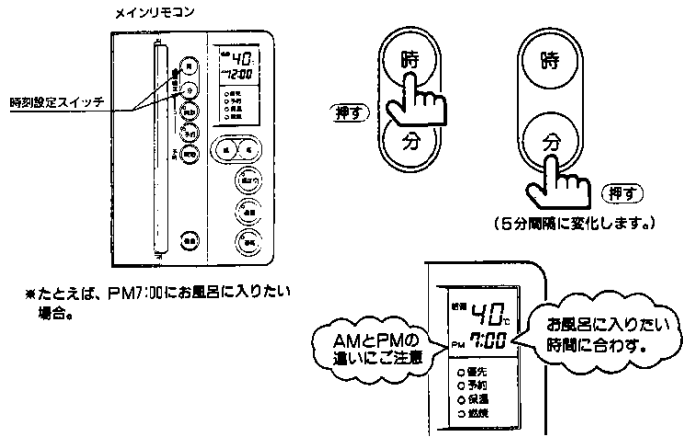
4 予約時刻を設定する

●予約時刻スイッチを押す。



初めてお使いになる場合はAM12:00が表示されます。

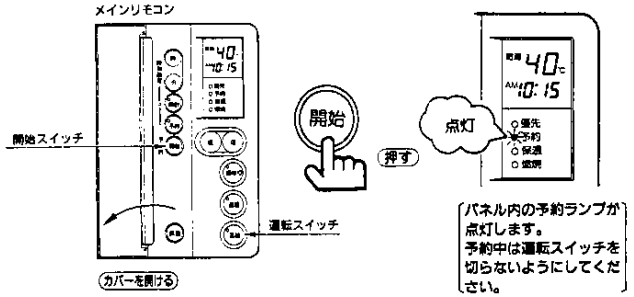
●時刻設定スイッチ(時、分)を押す。



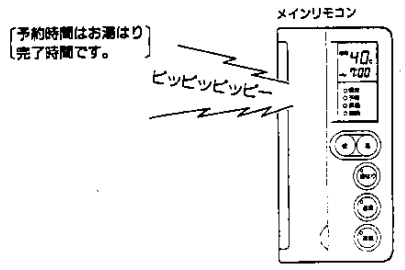
●何時に設定したかを確認する場合は予約時刻スイッチを押してください。
(表示窓に約10秒間表示されます。)

ご注意
❶設定された時刻はお湯はりの完了時刻になります。
❷予約時刻スイッチを押してから、10秒以内に時刻設定を押さないと現在時刻に変ります。

5 開始スイッチを押す



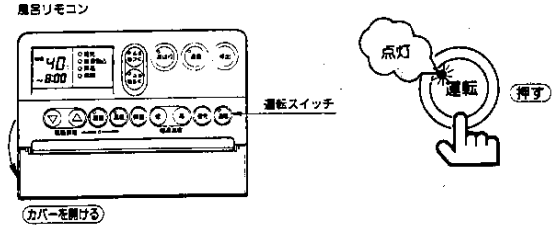
6 アラームが鳴り、お湯はり完了を知らせます



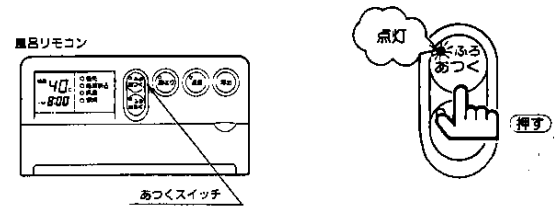
ご注意

- 同時使用時は予約完了時刻がづれることがあります。
- お湯はり開始スイッチを入れても予約した時刻になる前にあつくスイッチ、またはお湯はりスイッチを押すとお湯はり予約は解除されますのでご注意ください。

1 運転スイッチを押す



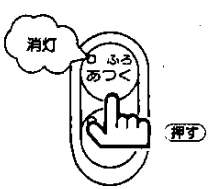
2 あつくスイッチを押す



＊熱湯が出ますので、浴槽の湯量が少ない時はご注意ください。

3 停止

- 約2分間で自動的に停止します。
- 2分以内で停止するときは、「あつくスイッチ」を押してください。
(1.5人用の浴槽では約2℃上昇します。)

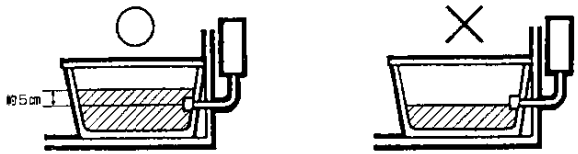


＊湯量が少し増えます。

ご注意 次の操作により、お風呂のお湯をお好みの温度に保つことができます。
保温時間は4時間を限度として、自動的に停止するように設定しています。
4時間以内に停止したい時は再度、保温スイッチを押してください。
パネル内の保温ランプが消灯します。

1 浴槽内の湯量を確認

●浴槽内にお湯が適量入っているかどうか確認してください。



●少ない時は"ちょっとお湯はり"をしてください。そのまま保温操作をしますと、熱湯が出て危険です。また、安全装置が作動して機器が停止します。

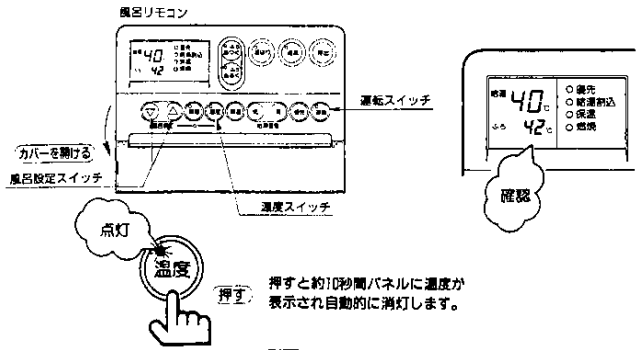
2 保温温度を確認

●何℃に保温するのか確認してください。

確認方法

1.運転スイッチを押す。

2.温度スイッチを押す。

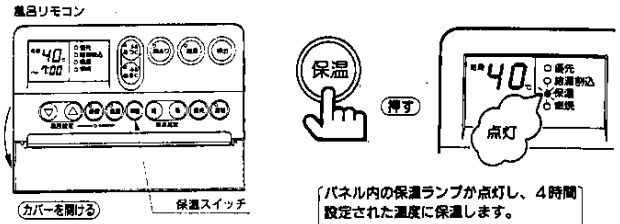


押すと約10秒間パネルに温度が表示され自動的に消灯します。

●温度を変更する時は風呂設定スイッチ▽△で設定してください。
(設定方法はP16"お湯はり温度の調節"を参照してください。)

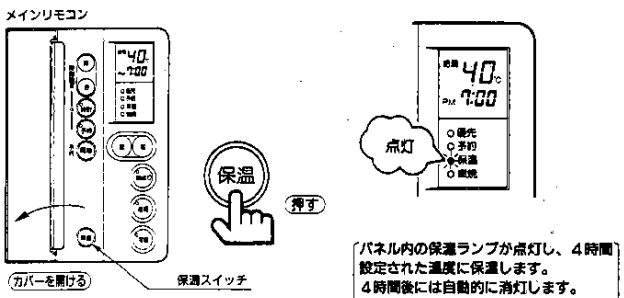
3 保温スイッチを押す

風呂リモコンから行う場合 ●運転スイッチが入っていることを確認してから、行ってください。



パネル内の保温ランプが点灯し、4時間設定された温度に保温します。
4時間後には自動的に消灯します。
保温中は、運転スイッチを切らない様にしてください。

メインリモコンから行う場合 ●運転スイッチが入っていることを確認してから、行ってください。

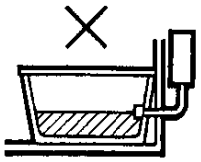


パネル内の保温ランプが点灯し、4時間設定された温度に保温します。
4時間後には自動的に消灯します。
保温中は、運転スイッチを切らない様にしてください。

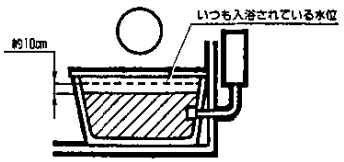
※保温時、高温水を直接送り込んであたためますので湯量は多少増えます。

ご注意 お湯はり(又は、残り湯の沸かし上げ)後、継続して保温したい場合、湯はりスイッチ(又は、追温スイッチ)を押した後、続けて保温スイッチを押してください。

1 浴槽内の湯量を確認



●少ない時は"ちょっとお湯はり"をしてください。そのまま操作をしますと、熱湯が出て危険です。また、安全装置が作動して機器が停止します。



沸かし上げると湯量が増えますので、いつも入浴されている水位より10cmぐらい低めにしておいてください。

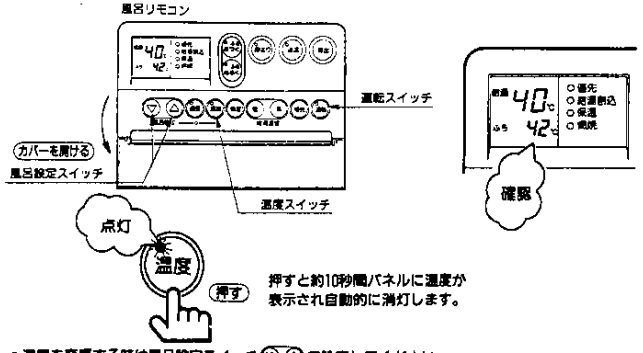
2 沸かし上げ温度を確認

●何℃に沸かし上げるのか確認してください。

確認方法

1.運転スイッチを押す。

2.温度スイッチを押す。

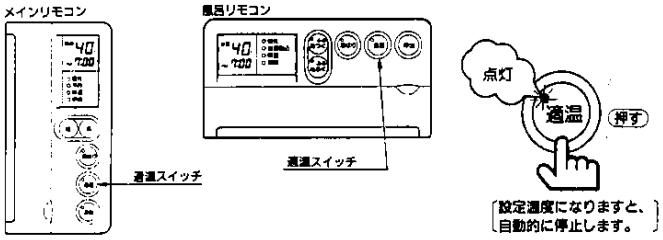


押すと約10秒間パネルに温度が表示され自動的に消灯します。

●温度を変更する時は風呂設定スイッチ▽△で設定してください。
（設定方法はP16"お湯はり温度の調節"を参照してください。）

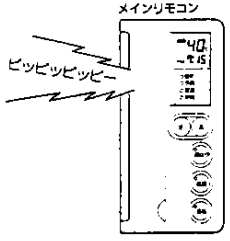
3 適温スイッチを押す

●運転スイッチが入っていることを確認してから、行ってください。



設定温度になりますと、自動的に停止します。

4 沸かし上げ温度になるとアラームが鳴り沸かし上げ完了をお知らせします。

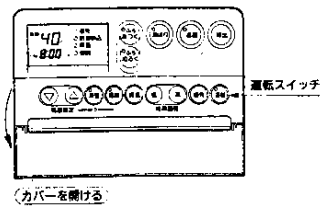


＊高温水を直接送り込んであたためますので湯量は多少増えます。

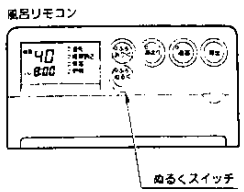
ご利用のしかた お風呂の温度をぬるくしたい時

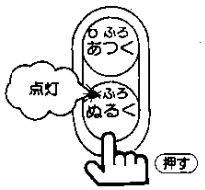
●お風呂の温度が高くなりすぎた時や、(好みの温度がぬるめで)
もう少しお風呂の温度をぬるくしたい時にご利用ください。

1 運転スイッチを押す



2 ぬるくスイッチを押す



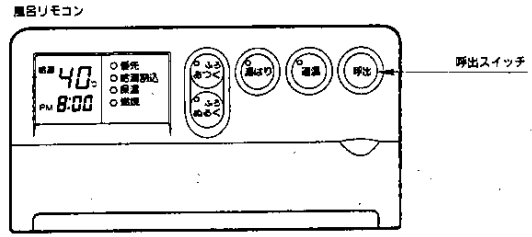


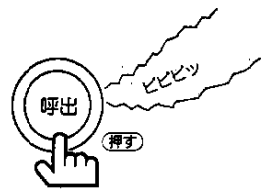
(ぬるくスイッチを押すと、約10Qの水が入り自動的に停止します。
途中で停止したい時は、再度押してください。)

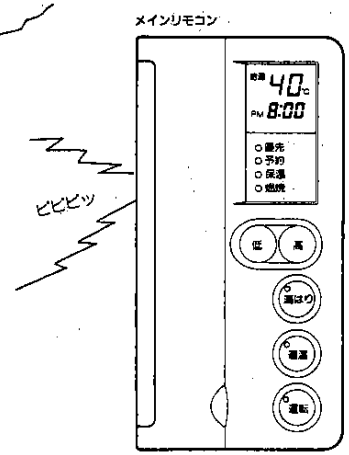
浴室から人を呼ぶ時

●浴室から、人を呼ぶ場合にご使用ください。

1 呼出スイッチを押す





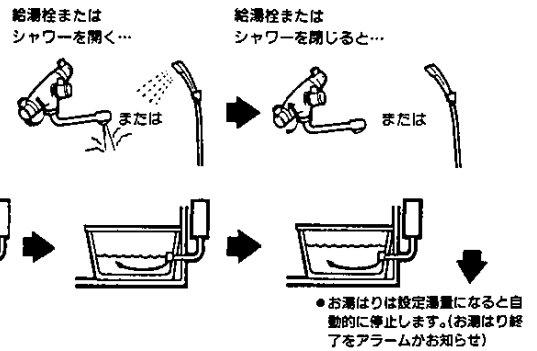


(呼出スイッチを押すと、風呂リモコンとメインリモコンの両方でアラームが鳴ります。
1回押すとピピピッと鳴り、押し続けているとその間中鳴り続けます。)

ご利用のしかた

お湯はりと給湯シャワーの同時使用

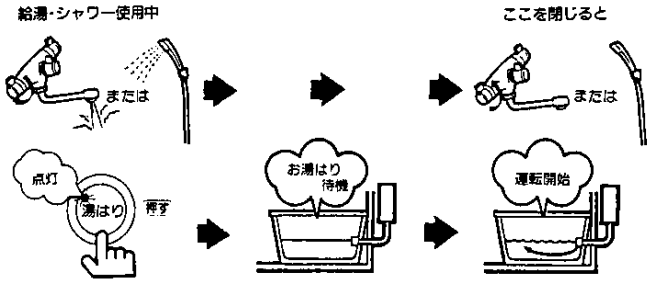
●お湯はり中のとき（同時可能）



ご注意

- 給湯・シャワー 側の湯温も 風呂設定温度 で設定された温度（ほぼ同じ温度）に切替り、湯温調節スイッチ を押しても湯温は変化しません。
- お湯はり停止後、給湯栓またはシャワーを止めるとリモコンの表示は給湯設定温度にもどります。(給湯設定温度が70℃の時は60℃になります。)

●給湯・シャワー使用中のとき（同時不可・お湯はり待機）



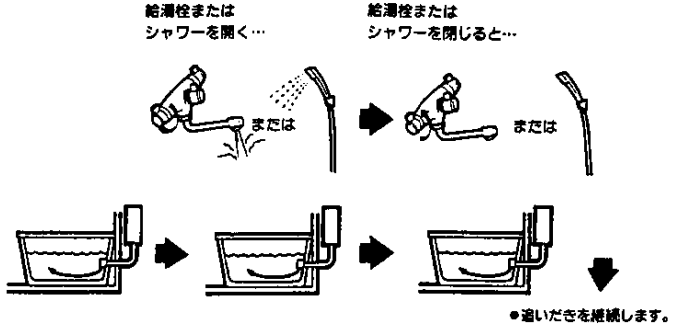
ご注意

- 給湯・シャワーを使用中は、湯温変化を防ぐため 湯はりスイッチ を押しても同時使用にならず、お湯はりは待機します。給湯・シャワーを止めるとお湯はりが開始し、設定湯量になると自動的に停止します。(お湯はり終了をアラームがお知らせ)
- 給湯・シャワーの使用により、お湯はりが待機しているときは風呂リモコンの 給湯割込ランプ が点灯してお知らせします。

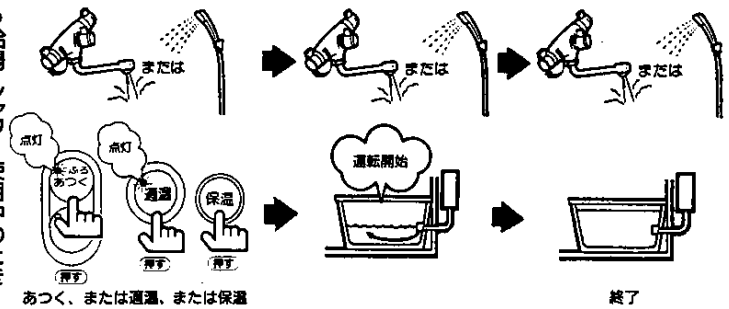
追いだきと給湯シャワーの同時使用

●同時使用の場合、給湯設定温度は37～50℃です。75℃、80℃の場合は追いだき待機になります。

●追いだき中のとき（同時使用可）



●給湯・シャワー使用中のとき（同時使用可）



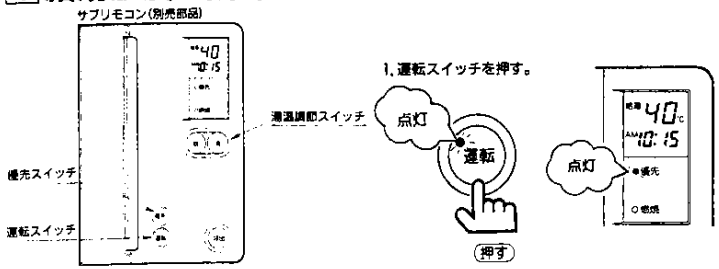
ご注意

- 給湯・シャワーを多量に使ったり、少なすぎると、追いだきが一時停止(待機状態)するシステムになっていますのでご了承ください。
  給湯・シャワーを止めると自動的に追いだきが再開(開始)します。
- 給湯・シャワーの使用により、追いだきが待機しているときは風呂リモコンの 給湯割込ランプ が点灯してお知らせします。

台所や浴室以外にもう1箇所、別の場所でリモコン操作したい時に、別売部品のサブリモコンをご利用ください。

サブリモコンでは給湯温度の調節と呼出アラームが操作できます。

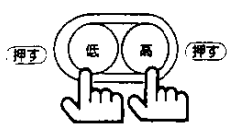
1 給湯温度の調節

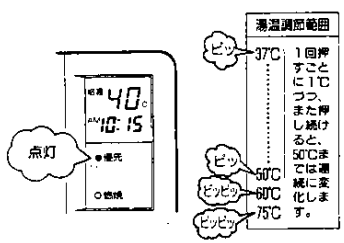


ご注意 メインリモコン又は風呂リモコンですでに運転スイッチが押され、給湯温度が表示されている時は優先スイッチを押してください。
給湯温度を75℃に設定している時に、優先スイッチおよび運転スイッチの「切」「入」の操作をしますと60℃設定になりアラーム報知で、「高温」であることをお知らせします。

2.優先スイッチを押す。

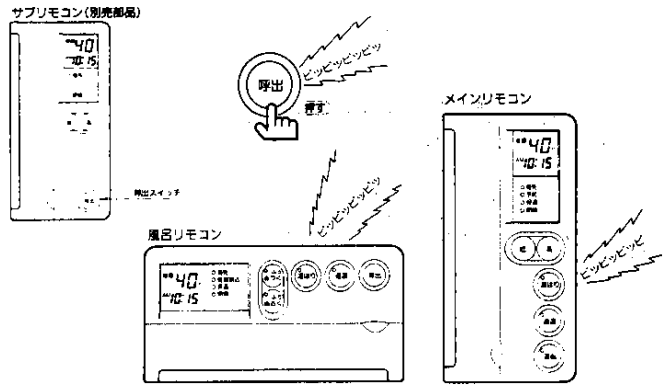
3.湯温調節スイッチを押す。





2 呼出スイッチの操作

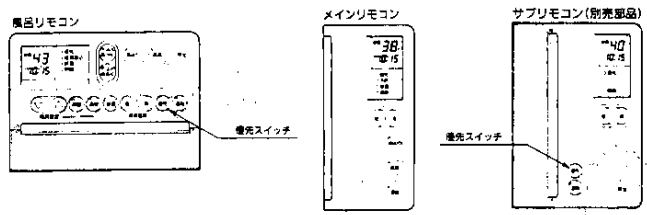
(人を呼ぶ場合にご使用ください。)



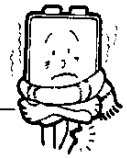
ご注意 呼出スイッチを押すとサブリモコン、メインリモコン、風呂リモコンとも同時に鳴ります。押し続けているとその間中鳴り続けます。

●優先スイッチの便利な使いかた

各リモコンで、それぞれ違った給湯温度設定(37~50℃)をしても、各リモコンの給湯温度設定値を記憶しています。
たとえば、風呂リモコンで43℃に設定し、その後メインリモコンで38℃(サブリモコンで40℃)に設定しても、風呂リモコンの優先スイッチを押すだけで43℃設定に戻ります。



凍結予防のしかた



●凍結すると機器や配管が破損し、高額な修理費がかかる場合がありますので次のような処置をして凍結による機器の破損防止をしてください。

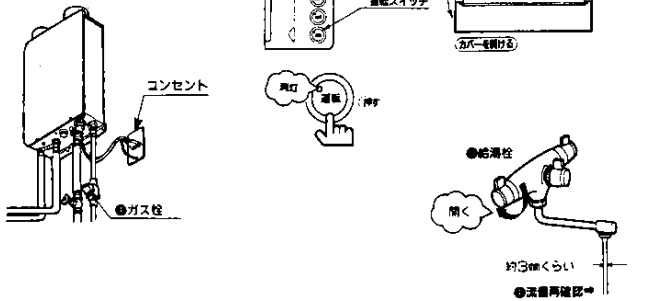
●凍結による修理は有料です。

ご注意

- ●外気温が低くなるおそれのあるときは、浴槽のお湯を最後の人の入浴後に必ず排水してください。
- ●この機器には、外気温が下がってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒータを組込んでいますが、外気温が極端に低くなりますと、この凍結予防ヒータだけでは十分とはいえません。
  停電時や長期間使用しない場合および異常寒気のときは必ず次の方法で給湯栓から水を流すか機器の水抜きをして凍結予防を行ってください。
- ●凍結予防ヒータは電源プラグを抜くと作動しません。機器の水を抜く凍結予防を行うとき、または緊急の時以外は電源プラグを抜かないでください。
- ●凍結予防ヒータはリモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。

1 給湯栓から水を流す方法〈一般的な方法〉

❶ガス栓を閉じる。
❷リモコンの運転スイッチを切る。
❸給湯栓より少量の水〔1分間に(200cc以上)特に寒い日は多い目に〕を流す。
❹約30分後に再度流量確認。

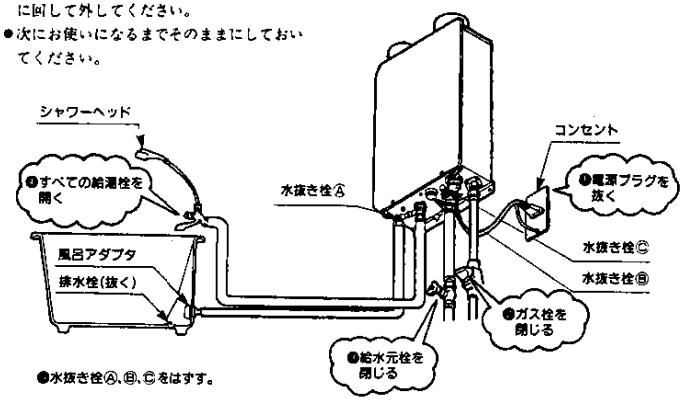


2 機器の水を抜く方法〈入居前、長期不在の場合や、外気温が極端に低くなる場合〉

- ●この方法は、給水配管の凍結予防はできませんが、凍結による機器破損を予防するのに最もよい方法です。次の操作手順で機器の水を抜いてください。(水受け容器を必ず用意してください)

❶電源プラグをコンセントから抜いてください。
❷ガス栓を閉じてください。
❸給水元栓を閉じてください。
❹すべての給湯栓を開いてください。
❺水抜き栓Ⓐ、水抜き栓Ⓑ、水抜き栓Ⓒを左に回して外してください。

- ●次にお使いになるまでそのままにしておいてください。



ご注意

- ●再度ご使用のときの手順
- ❶水抜き栓Ⓐ、Ⓑ、Ⓒをしっかりと取付けてください。
- ❷給水元栓を開き、給湯栓から水が出るのを確認してください。
- ❸必ずすべての給湯栓を閉じてから11~35ページ「ご利用のしかた」にしたがってお使いください。

点検・お手入れ

点検・お手入れの際のご注意

- 点検・手入れの前には必ずガス栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを「切」にして機器が冷えてから行ってください。
- お手元に十分注意して行なってください。
- 機器の前板などははずさないでください。
  [機器やリモコンは絶対に分解しないでください。]

点検

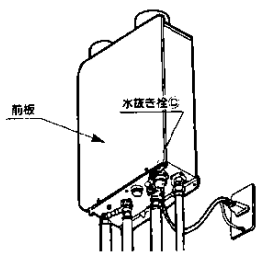
❶機器の上や周囲に燃えやすいものを置いていませんか。

❷排気口や給気口をふさいでいませんか？
（排気口、給気口は7ページ各部のなまえを参照ください。）

お手入れ

1 前板のそうじ

機器本体の外装のそうじは、やわらかい布に中性洗剤をひたし軽くふいてください。



2 水フィルターのそうじ

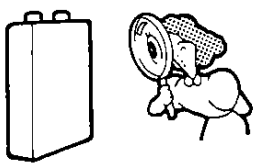
水フィルターに配管内のゴミ、砂がたまりますとお湯が出にくくなります。その場合は給水元栓を閉じ、水抜き栓©を左に回して水フィルターを引き出してそうじしてください。

点検・お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は、運転スイッチを「入」にして、給湯栓を開き、機器が正常に作動しているか確認してください。
- 万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときは、お買求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

定期点検のおすすめ

- ご使用上支障がない場合でも、安全により長く、ご使用いただくために、2～3年に1回程度の定期点検をおすすめします。
- 本製品は、一般家庭用の製品です。
  業務用にご使用の場合は機器を正常にお使いいただくために、定期点検（年2回程度）をお受けください。（有償）
  詳しくは、お買求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社へご相談ください。



ご注意
❶洗剤が残らないようにふきとってください。シンナーや、ベンジンなどでふかないでください。（本体の色、表示ステッカーの字が消えます。）
❷リモコンは、内部に電気部品が入っていますので、ぬらさないでください。

故障かな?と思ったら

こんな場合は異常ではありません。

こんな場合	理由
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない。	機器から給湯栓までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
燃焼ランプが点滅する。	初回点火時や長時間使用しなかった後は、ガス配管中に空気が入っていることがあり、バーナに着火しないときがあります。 一旦給湯栓を閉じて約5秒間待ち再び給湯栓を開いてください。
給湯栓を絞りすぎて水になった。	給湯栓を極端に絞りますと、バーナが消火し、水に変ることがあります。
低温のお湯が出ない。	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。 給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える。	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違い全く無害なものです。
排気部から白煙が出る。	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。
出湯停止後もファンの回転音がする。	再使用時の点火をより早くするためしばらく回転しています。
お湯はり、追いだき開始時、「ポコッ」という音がする。	配管中の空気が風呂アダプタより1～2秒出てくる音で異常ではありません。
パネル表示が0：00になっている。（メインリモコン使用時）	停電後、再通電するとパネルの時計表示が0：00になります。 再度設定をしてください。
設定温度を高温に設定していても低めに変わる。	設定温度が高温のとき、運転スイッチの「OFF」→「ON」または、優先スイッチの「切」→「入」操作をすると安全のために設定温度が低めに変わることがあります。 また、停電や電源プラグを抜いた場合、約5分間以上通電せず再通電後に運転スイッチを入れますと、給湯温度表示が40℃に変わります。
給湯水抜き栓から水かポタポタ出る。	給湯栓を閉じた直後一時的に通圧逃し弁より水がポタポタ出ることがありますが、機器内部の圧力をさげるためで異常ではありません。

故障かな?と思われたらただちに使用を中止し、一度つぎのことをお調べください。

異常報知(OKモニター)しない不具合と、その処置方法

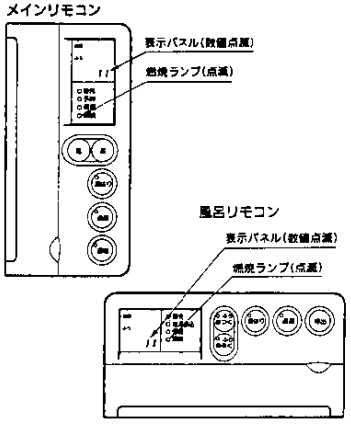
お調べいただくこと(原因) ＼ こんなとき(現象)	着火しにくい。給湯栓を開いても着火しない。	使用中に消火した、消火しやすい。	使用中、湯温が極端に変動する。	高温の湯が出ない。	追いだきスイッチを「切」にしてもお湯がとまらない。お湯はりスイッチを「入」にしない。	(給湯または)お湯はりの)お湯が適温にならない。	過圧逃し弁から常時水がでる。	処置方法	参照ページ
ガス栓の開き不十分。	○		○	○		○		電源を切ってからガス栓を全開にする。	12
給水元栓の開き不十分。	○	○	○			○		給湯栓をいったん閉じてから給水元栓を全開にする。	12
水圧が適切でない。	○	○	○			○	○	点検、修理を依頼する。(他に原因がないとき。)	−
水フィルターのつまり。	○	○	○			○		つまり除去又は点検、修理を依頼する。	38
断水している。	○	○						使用をいったん中止する。	6
凍結している。	○							解凍するまで使用を中止する。	−
湯温調節が適切でない。				○		○		「ご利用のしかた」参照。	14・15
給湯栓の開き不足。	○	○	○			○		給湯栓を全開にする。	14・15
停電している。	○	○			○			「停電時の処置」参照。	6
漏電安全装置が作動している。	○	○			○			「故障かな?と思ったら」参照。	−

●このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

●不完全な処置は事故のもとになりますので修理は絶対にお客さま自身でなさらないでください。

■異常報知(OKモニター)について

●風呂リモコン、メインリモコンには、機器本体に不具合が生じた時、各種ランプの点滅によって、不具合の原因を知らせる異常報知(OKモニター)機能が付いていますので、メンテナンスのスピード化に役立ちます。



●図のように表示パネルが11と表示しているときは、OKモニターの表示中の「バーナ点火せず」が原因であることが判ります。

●不具合が発生すると、図のように燃焼ランプが点滅しはじめ、表示パネル中に数値が表示点滅します。

❶表示パネルにどのような数値が表示されているか確認してください。

❷下記OKモニターの表示がありますので、表示された数値と一致する番号をさがしてください。

■OK(警報)モニター

表示パネル	内容	表示パネル	内容
11	バーナ点火せず	51	電磁弁系統の不具合
12	バーナ失火	54	湯量制御バルブ、追いだきバルブ、割込センサ系統の不具合
14	ハイリミットSW又は温度ヒューズ作動		
15	お湯はり時/追いだき時に水量センサOFF	61	燃焼ファン系統の不具合
16	給湯サーミスタ、ミキシングサーミスタ高温検出	66	ミキシングバルブ系統の不具合
31	給湯サーミスタ系統の不具合	71	電装基板系統の不具合
32	給水サーミスタ系統の不具合	72	フレームロッド系統の不具合
33	風呂アダサーミスタ系統の不具合	76	リモコン系統の不具合
35	ミキシングサーミスタ系統の不具合		

〈処置方法〉

OKモニターが上表で示す、11、12を表示した場合はガス栓を全開(12ページ参照)にしてご使用ください。処置後も異常報知をくり返すとき、または、14~76を表示した場合は、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

●安全装置の種類とそのはたらき

❶立消え安全装置

万一使用中にバーナの炎が消えたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

❷過熱防止装置

使用中機器本体内の温度が異常に高くなったときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

❸空だき安全装置

熱交換器が異常な温度上昇をしたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

❹過昇温安全装置

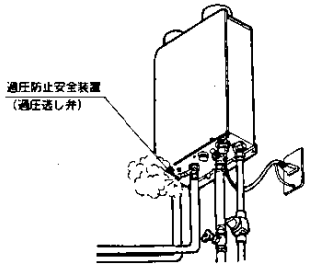
この安全装置が作動しても故障ではありません。使用の際に、湯量を極端に絞ったり水圧が低いときに湯温が過度に上昇することがあるため、過昇温防止装置を設けてあります。湯温が約95℃以上になるとこの装置が働いて、自動的に消火します。

❺漏電安全装置(漏電しゃ断器)

この機器は、万一漏電した場合に漏電安全装置が働いて使用できなくなります。この場合、電源コードのプラグを一度抜き差ししてからご使用ください。再度同じ現象が起きたときは、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

❻過圧防止安全装置(過圧逃し弁)

機器の使用停止直後に熱交換器の余熱により、熱交換器内の圧力が高くなり過圧防止安全装置(過圧逃し弁)が作動して水がポタポタ出ることがありますが、機器の故障ではありません。この様な場合には床面をぬらしますので不都合が生じるときには過圧防止安全装置(過圧逃し弁)の排水処理が必要です。お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。



❼凍結予防装置

36・37ページの「凍結予防のしかた」の項をごらんください。

ご注意 空だき安全装置が作動する際には、機器の損傷を防ぐため過圧防止安全装置(過圧逃し弁)が作動し高温の蒸気が噴出しますので、ご注意ください。

品名		ガス風呂給湯器
商品コード		31-746
種類	給(出)湯方式	先止め式
	給排気方式	強制給排気式
排気温度(℃)		260℃以下
点火方式		連続スパーク点火、ダイレクト着火
最低作動水量(Q/分)		3.0(作動水圧0.15kg/㎠)
外形寸法(㎜)		600×400×200
重量(本体)(kg)		27
接続	給水	20A(R3/4)
	給湯	20A(R3/4)
	風呂	20A(R3/4)
	ガス	15A(R1/2)
	給排気筒	φ100−φ100(最大7m4曲)
電気関係	電源(V)	AC100(60Hz)
	消費電力(W)	90
	凍結予防運転時(W)	114
安全装置		立消え安全装置(フレームロッド方式)、水量センサ 過熱防止安全装置、空だき安全装置 過昇温安全装置、過圧防止安全装置(過圧逃し弁) 漏電安全装置(漏電しゃ断器) 凍結予防装置(水抜き栓、凍結予防ヒータ)
付属部品		●メインリモコン(S) ●風呂リモコン(S) ●壁貫通パイプ(S) ●風呂継手(S) ●フレキシブル管(S) ●木ねじ
別売部品		●サブリモコン ●配管カバー ●低温作動弁(S) ●バキュームブレーカー(S) ●風呂アダプタ(S) ●給排気トップ

使用ガスグループ		1時間当たりのガス消費量 Kcal/h	出湯能力 Q/分 (ガス消費量最大時)	
			上昇温度	
		最大	25℃	40℃
都市ガス	13A	45,000	(24.0)	15.0
LPガス		3.75kg/h	(24.0)	15.0

備考 ●出湯能力は給水圧力1kgf/㎠のとき。
●ガスはJISに規定する標準圧力のとき。
●上表の出湯能力( )は、湯水混合栓で混合したとき。

アフターサービス

サービスのお申し込み

●サービス(点検・修理)を依頼される前に

「故障かな？と思ったら」(39～42ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。
それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないでお買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

●ご連絡の際には次のことをお知らせください。

1. 品名……ガス風呂給湯器(ゆうゆう24ニュージェットフロー)
2. 大阪ガス商品コード…機器の前面左下に貼付してあります。

例

(N)31-746(U)
大阪ガス株式会社 09

3. 故障、異常の現象……できるだけ詳しく

この機器には、不具合が生じた時、メインリモコンおよび風呂リモコンで異常報知するOKモニター機能がついています。お手数ですが異常報知したとき、リモコンのパネル表示の数字をお知らせください。(数値点滅)
(早期修理対応するうえでたいへん役立ちます。)

4. お客様名、住所、電話番号、道順

転居されるとき

●ガスの種類の異なる地域へ転居される場合

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認の上、お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。
ただし、ガスの種類によっては、調整できない場合もあります。

保証・補修について

●保証期間中は……

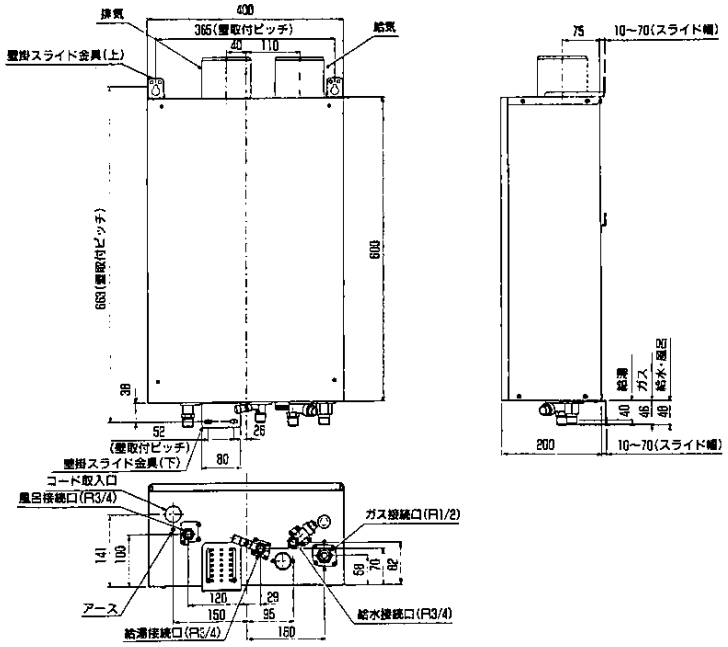
保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

●保証期間経過後の故障修理について

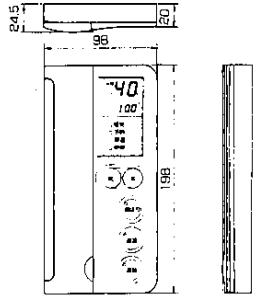
お買求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後10年間です。

外形寸法

■機器本体



■メインリモコン



■風呂リモコン